



PHOTO
contest
#01

フォトコンテスト

2023年8月～9月開催：エントリー50名 / 全163票

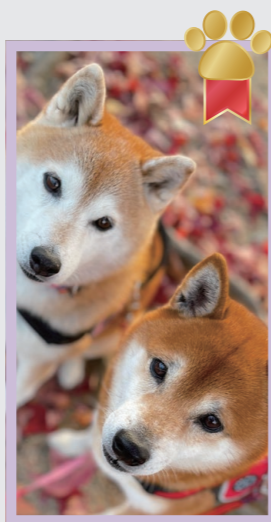
やさか動物病院公式LINEの登録者数1,000人を記念して
フォトコンテストを開催しました!!

今回はわんちゃんの写真のみで、次回はねこちゃんのみで開催の予定です。

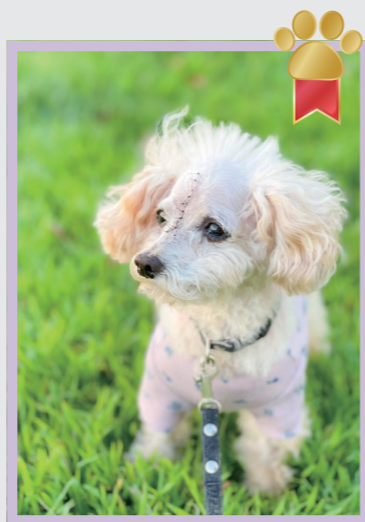
フォトコンテストは2023年8月1日～8月25日の間で公式LINEから写真
のエントリー、8月18日～9月4日の間、院内に写真を貼りだして飼い主様、
スタッフで投票を行いました。

(8月1日のエントリーを開始直後、定員の50名に達してしまった為すぐに締め
切らせていただきました。参加できなかった方、申し訳ありません)

院内ではたくさんの方に投票をしていただき、全部で163票となりました!
その中から上位10名に選ばれたわんちゃんの写真をご紹介します。



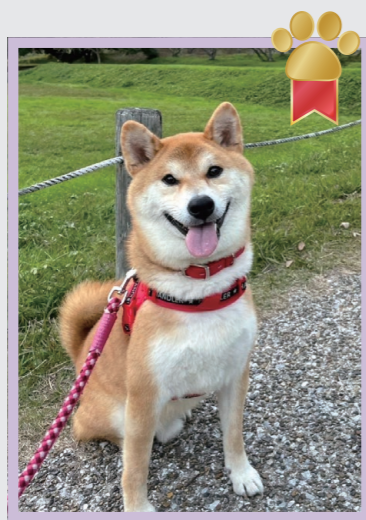
No.1 蘭ちゃん・桜ちゃん



No.7 そらちゃん



No.39 小鉄ちゃん



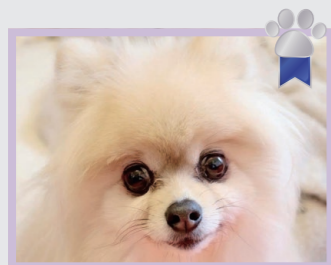
No.41 タロちゃん



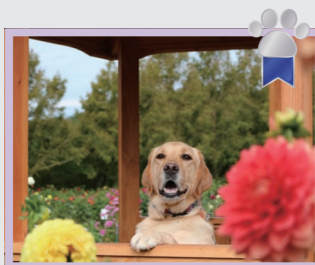
No.44 チャオちゃん



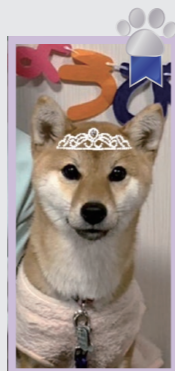
銀賞 5名 Good!!



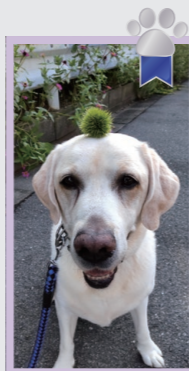
No.2 みかんちゃん



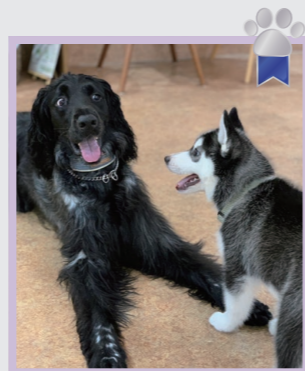
No.22 治穂ちゃん



No.12 もなちゃん



No.36 風太ちゃん



No.39 Lanaちゃん・四郎実ちゃん

TAKE FREE

2023.10 autumn
first edition

#01 number

ペットケア特集〈尿トラブルに関するお悩み解決〉/ MRI特集

ワンバット OneVET通信



NEW OPEN
ドッグカフェAMI
P14

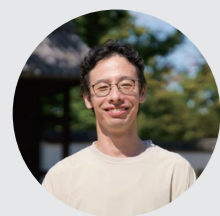
「やさか動物病院」と「だて動物病院」それぞれの施設紹介をはじめ、獣医師紹介や健診の
お知らせ、似顔絵コンテストなど役立つ情報から楽しいコンテンツまで幅広く掲載しています。
お気軽に手に取りお持ち帰りください。





地元「おかやま」の 獣医療を永続的に守るため

やさか動物病院とだて動物病院は 2021 年に合併し OneVET を結成しました。
OneVET の目指すものは「最高の仲間と最高の仕事を永続的に行う場所を作ること」です。
私達はそれぞれの個性を活かしながら互いに支え合い・刺激し合い・研鑽し合いながら、「おかやま」の
獣医療を永続的に守り発展させるチームを目指しています。



YASAKA
大石 太郎
TARO OHISHI

やさか動物病院は動物愛・人間愛・地元愛を経営理念として掲げ、動物のことを思い、飼い主さんと相談しながら患者さんや動物に合った診療を心掛けています。また私たちは「いつもそばに」をコンセプトとし、さまざまな場面で皆さんと触れ合う機会を持ち、いつでも気軽に相談できる動物病院を目指しています。
今回から発刊される OneVET 通信が、飼い主さんにより正しい情報を提供し、動物たちの健康寿命を少しでも伸ばし、健やかに暮らせる一助になればと思っています。獣医療には私たちの力だけでなく飼い主さんの協力が絶対的に必要です。
ともにチームになり愛犬・愛猫の健康を維持するツールとしても OneVET 通信をご活用ください！



DATE
伊達 成寿
NARIHISA DATE

だて動物病院は「まっすぐに美しく、さらにその先へ」を病院理念として、いのちをあきらめない姿勢で日々動物に向き合っています。より良い獣医療の提供のため、常に病院を変化させ、9月よりついに MRI 診断装置も導入しました。診断機器だけでなく、様々な分野の専門医を招聘し、知識のアップデートや最先端の獣医療を岡山総社の地で実践していきます。加えて温かみのある人間味ある診療が行えるようにも心がけています。病院ホームページも一新し、ここに様々な病院情報やスタッフの思いが詰まっています。ぜひ確認していただけたらと思います。
今までは院内の情報を表に出す事はあまり行ってきていませんでした。OneVET 通信発行によって「どんな病院でどんなスタッフがいてどんな獣医療が行われているのか」を知ってもらえたらと思います。



- ✓ やさか動物病院
- ✓ だて動物病院



やさか動物病院は、地域の動物医療に加えトリミングやペットホテル、パピークラス、セルフシャンプー室、ドッグランなど動物と暮らす上で必要なサービスを行っています。診察室はオープンスタイルと個室の両方を揃えています。

オープンスタイルは欧米の動物病院では主流であり、動物たちが個室に入って嫌なことをされるという印象をなくすため、また診察中に後ろに座っている患者さんが他の患者さんの診察内容を聞くことで病気の啓発になるという意味もありこのような診察室のスタイルを取っています。

診察室の後ろには検査スペースがありそこには動物看護師やケアスタッフが検査をしながら薬局、会計、診察室、ICUなどを一望できるように作られています。



その子の性格によって
診察室を変更できます！

NEXT →



だて動物病院は、(岡山県) 総社市にある予防医療から CT 検査、MRI 検査、外科手術まで幅広い高度医療に対応した総合動物病院です。
「まっすぐに美しく、さらにその先へ」「いのちをあきらめない」という理念のもと、動物にとって最善となる診療を行っています。

獣医師、愛玩動物看護師、受付によるチーム医療の水準を常にアップデートしながら、人間味溢れる総合医療を行い、さらに専科診療の獣医師や専門医療機関と連携をとりつつ高度医療も提供しています。

施設内は天井が高く広々としており開放的な空間となっております。

幅広い高度医療で
とっても安心！



NEXT →



手術室は2つあり並行して手術ができる設備を取り揃えています。
内視鏡、外科用X線装置、CT検査装置、人工透析機など様々な手術に対応できるようになっています。

また、近年では麻酔専従医及び外科専従医にも定期的に来院していただき重篤な患者さんの麻酔管理および執刀、スタッフ教育など安全な周術期管理ができるよう病院全体で取り組んでいます。



診察室は計5部屋設備しており、超音波検査対応の部屋や防音室がございます。入院室は、犬専用入院室、猫専用入院室、ICUと分かれており、獣医師と愛玩動物看護師が連携し看護にあたっています。また、血液検査や凝固検査、顕微鏡検査等がスムーズに行うことができる検査専用ルームも設備しております。

手術室は、複数の手術や麻酔検査が並行して行える広々とした空間かつ、CT室やMRI室にもスムーズに移動可能な設備となっております。

YASAKA

入院室はICU、犬専用入院室、猫専用入院室、感染症用隔離室、ペットホテルと動物の種類や症状に合わせて管理する場所を設けています。入院中の犬が散歩できるように病院の奥には小さいですが雨にも濡れないような散歩スペースを作っています。

やさか動物病院

〒700-0073
岡山県岡山市北区万成西町15-27
TEL.086-251-0959

ホームページは
こちらのQRから
アクセス
yasaka-ah.jp



DATE

腹腔鏡ユニット、外科用X線撮影装置（Cアーム）、内視鏡、整形外科手術用各種器具、電気メスといった幅広い医療機器を揃え、多様な外科手術に対応が可能です。

トリミングにおいてはトリミング専任スタッフが、サロン品質のシャンプー・カットをご提供しております。施設は病院とは別棟となっております。

だて動物病院

〒719-1131
岡山県総社市中央2丁目23番34号
TEL.0866-90-0567

ホームページは
こちらのQRから
アクセス
date-vet.jp

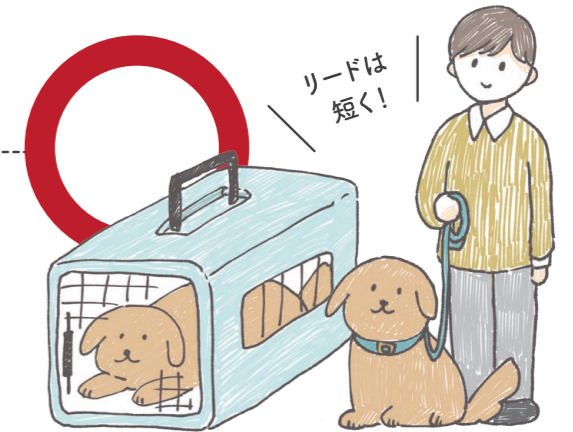


院内マナーにご協力ください

普段は大人しい子であっても、お家から慣れない動物病院に連れて行かれると独特の環境に怖がって思いがけない行動をしまう事や逃げ出してしまう事があります。リードで来院されるワンちゃんの場合は、リードを短く持ち飼い主さんの手元で安心させてあげましょう。猫ちゃん、キャリーケースのない場合は洗濯ネットが代用できます。シャイな子の場合もあらかじめ洗濯ネットに入れキャリーで連れて来てもらえると、診察がしやすいです。

ワンちゃんの場合

キャリーケースに入れる
又は
リードをつけ短く持つ



ネコちゃんの場合

キャリーケースに入れる
又は
洗濯ネットに入れる

危ないのでやめましょう!

X ワンちゃん：ノーリード・自由に歩かせる
ネコちゃん：抱っこ・リード

体調が優れない子やワクチン接種前の子など様々な状況のワンちゃんネコちゃんが来院されています。院内では、お互いのためにもマナーを守り可能な限り接触を控え皆様居心地の良い空間になるようご協力いただきますよう、お願い申し上げます。



YASAKA
獣医師紹介
#01

長田 奈緒

NAO NAGATA



Q 長田先生の得意分野を教えてください。

得意分野といえるようなものはありませんが、強いて言うなら細胞診を割と勉強させてもらっています。細胞診は自分で見た細胞の答え合わせができるのが魅力だと感じています。

Q 獣医師になるきっかけは？

小学生くらいの頃から漠然と憧れていました。身の回りには獣医関係の人は一人もおらず、ペットも文鳥くらいで動物病院にも行ったことはなかったです。でも小学生の時にに行った職場見学が近所の動物病院で、そこから現実的な夢になった気がします。

でも紆余曲折あって社会人としてのスタートは獣医師ではありませんでした。そこで仕事をする中で「もっとやりたいことがある気がする」と感じて、自問自答を繰り返した後に「獣医師」にまたたどり着いた感じです。

Q 休日の過ごし方は？

休日は溜まった雑務を処理していることがほとんどです笑 もともと獣医師という仕事が好きなので、休日も病院に関わる仕事をしていることに苦痛は感じません。自分なりによく頑張ったな、と言うときはご褒美として美味しいお店で一人ご飯するのが楽しみです。



Q 獣医師じゃなかったら何をしていましたか？

難しい質問ですが、「好きなこと」をしていたと思います。状況によって好きなことは変わるかも知れませんが、常に自分の心に素直に、自分の幸せを追求すると思います。

教えて
長田先生！

Q 秋冬に動物が気をつけることは？

最近動物の病気に季節性はないのでは？と感じるようになってきました。以前は猫ならば尿道閉塞が寒くなると増えた気がしていましたが、最近は通年で尿道閉塞を頻繁に見かけます。また犬に関しては暑さに弱いので夏の病気は多いでしょうが、寒さに強い子が多いのであまりトラブルが発生しない気がします。ただ岡山は乾燥しやすい土地なので乾燥による皮膚トラブルには気をつけた方がいいかなと思います。また人間と同じように慢性の関節炎があるような動物は、寒さで関節の動きが悪くなることもあるかも知れません。

あとは通年で言えることですがイベントシーズンがあると誤食には警戒します。ご家族が集まって楽しいパーティなどを開催すると、どうしてもペットへの目が行き届きにくくなり思いがけない誤食事故が発生するリスクが高くなると思います。季節を意識することも十分大切ですが、年間を通してしっかりペットの様子に気を配り、日頃の観察を欠かさないでいただければと思います。



DATE
獣医師紹介
#02

阿美古 健

TAKESHI ABIKO



Q 阿美古先生の得意分野を教えてください。

得意分野、難しいですけど、好きな分野は呼吸器分野になりますね。まあそこを伸ばしていきたいという状態ですね。

画像が元々好きで大学時代の研究室も画像の方にいて、その教授の藤田先生が呼吸器をやっていた。呼吸器ってその症状と画像がリンクしてるからって見方をするんだよね。それが丁度あった時に面白い。後は画像を見て呼吸の症状を想像してみた時に、やっぱりあってる。っていうのが楽しくて好きになったかな。

Q 獣医師になるきっかけは？

難しいな。家族関係環境の中で医療系に行くってのは漠然と決めていて、医者になるうと思っていただけで、兄にお前も医者になって何が面白いの？って言われ、確かになって思って、、、昔から動物をずっと飼っていたので、そこで兄の言葉と環境のところで、あー獣医かな。ってなったのがきっかけ。

鶏を飼ったり、ダックスや柴を飼ったり、動物がいるのが当たり前で、それを治すっていう。まあ人も動物も何だけど、病気になったら治す。それが人が動物かの違いだったっていう状況かな。

Q 休日の過ごし方は？

休日の過ごし方は、基本仕事だなあ。仕事で自分が勉強できなかった分野とか、疑問に思った分野を論文で調べて、ニヤニヤしてる。こういう理由からってところ。

あとは子供達だよな。子供達の時間を何とか作ろうと思ったりとか。最近できてないけど、料理するかな。料理して、ご飯作って

子供の時間と料理が楽しみ!



教えて
阿美古先生！

Q 短頭種を飼われてる飼い主さんに、日常生活で気をつけるべきポイントはありますか？

ワンちゃんに関しては、熱中症の相談が多いです。熱中症に陥ったワンちゃんでは、ガーガーと異常な呼吸が見られ、その状態が進むとゼーゼー、更にヒーヒーといった高い呼吸音に変化し、涎や鼻汁が出てきます。また白い液体を吐き戻したり、意識レベルに変化が見られる様になります。この状態はかなり進行していますので、そうなる前に変化に気付いてあげ、喉にアイスノンを巻くなどして病院に連絡してください。また熱中症は過剰な興奮によっても引き起こされるため注意してください。

猫ちゃんにも短頭種はいます。ペルシャやスコティッシュ・ホールド、ヒマラヤンなどです。これらの猫ちゃんも短頭種に付随した症状を示しますが、ワンちゃんほどわかっていることが少なく、症状も不明確なことが多い事が実情です。つらつらと書きましたが、何か気になる事が有りましたら診察の時に気軽に聞いてください。しゃべります。



ペットケア特集



#01 ワンちゃんネコちゃんのお悩み解決

尿トラブルに関するお悩み解決

尿がいつもより臭い、色がおかしい、回数が多い…など、尿の変化は飼い主さんが気づきやすい変化のひとつです。尿トラブルと言っても、膀胱や腎臓などの泌尿器のトラブルのこともあれば全然別の病気だった!ということも少なくありません。身近なことだからこそ、ワンちゃんネコちゃんの病気のサインを見逃さずにいたいですね。



こんな症状には気をつけよう!

- 高** 「トイレに何回もいく」「おしっこがちょっとしか出ない」
男の子の場合：尿道閉塞の可能性があります
頻尿
- 「おしっこの色、においがいつもと違う」
いつもより黄色い、赤・オレンジがかっている。など
尿臭気 **色調の変化**
- 「おしっこの量が増えた、水を飲む量が増えた」
多飲多尿
- 低** 「トイレじゃないところで排尿するようになった」
排尿異常



緊急度によって早めの受診、または動物病院に相談しましょう!

もし尿トラブルを見つけたら…

上記の症状があれば、一度動物病院に相談してください。また、その際に尿を採って持ってくる事ができれば、一緒に尿検査をすることもできます(できるだけとってから時間が経っていない尿が検査には向いています)。採尿が難しい場合でも、汚れたシーツを見せていただいたり、尿の色など異常に思ったことを写真に撮っていただいたりすれば、診断の助けになることがあります。



代表的なワンちゃんネコちゃんの尿疾患・症状

膀胱炎

- 細菌性** 膀胱内で細菌が増殖することによって膀胱粘膜が障害され、引き起こされる膀胱炎です。
- 尿石症** 多くは結石になる手前の結晶(ガラス様)によって膀胱粘膜が障害されて引き起こされる膀胱炎です。
- 特発性** 精神性や季節性のストレスが原因となって引き起こされる膀胱炎です。
(特発性膀胱炎はネコちゃんに多い病気です)



多飲多尿

泌尿器以外の病気の可能性も考えられますが、「水をたくさん飲む」「おしっこの量が増えた」(多飲多尿)という症状です。



多飲多尿で見られる病気

- | ワンちゃん | ネコちゃん |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 慢性腎臓病 糖尿病 副腎皮質機能亢進症(クッシング症候群) 子宮蓄膿症 腫瘍性疾患 など | <ul style="list-style-type: none"> 慢性腎臓病 糖尿病 甲状腺機能亢進症 腫瘍性疾患 など |



定期的な検査で早期発見を!

排尿に問題を感じない場合でも、尿の検査を定期的に行うことで様々な病気を早期発見できる可能性があります。検査を希望の場合お気軽にスタッフにお声かけください。



採尿方法については次のページをご覧ください

自宅での採尿方法

方法1

裏返したペットシートをトイレの上に置く ※ラップでも可能

いつものトイレの場所に裏返したペットシートを敷いて、貯まった尿を回収します。排尿後に踏んでしまうこともありますので、その前に尿を回収しなければいけません。タイミングが重要です。ネコちゃんの場合、猫砂の上にペットシートを敷いたり、システムトイレでは下にペットシートを敷かない方法もあります。



方法2

トレーを使う

排尿姿勢をとったところで、下にトレーなどをそっと入れて尿を回収する方法です。ただ、トレーなどを入られた時にワンちゃんやネコちゃんが警戒して排尿をやめてしまう子もいるので、この方法が難しい子もいます。



できるだけ採れたてホヤホヤの尿を!

時間が経った尿で検査をした場合、結果に影響を及ぼす項目もあります。できるだけ採れたてホヤホヤの尿を持ってきてください。

また、受診が数時間後になる場合は冷蔵で保存をお願いいたします。とはいえ自宅だと、どうしても採尿できない場合は病院での採尿方法もあります。自宅での採尿が難しければご相談くださいね!

ネコちゃんのトイレのはなし

ストレスが膀胱炎など泌尿器系の病気の原因になることも少なくありません。ネコちゃんが安心してトイレできるような環境をつくってあげましょう。

4つのポイント

- 1 | きれいなトイレ**
常にきれいなトイレが使えるように、頭数+1個のトイレをおこう!
- 2 | 体がおさまる十分な大きさ**
頭からお尻までの距離の1.5倍以上あるトイレがgood!
- 3 | その子が好きなトイレの砂**
砂の好みはネコちゃんそれぞれ。何種類か砂を用意しておこう!
- 4 | 落ち着いて排泄できる環境**
静かな場所を確保してあげよう!



MRI

だて動物病院
DATE ANIMAL HOSPITAL
Magnetic Resonance Imaging

いのちを
あきらめない
神経病に苦しむ動物たちへ



長谷川先生含めた獣医たちのMRI撮影風景

急なけいれん、歩き方がおかしい、痛がるなどの愛犬愛猫の不調は心配かと思えます。MRI検査では磁力や電波の力を利用して、今まで検査が難しかった脳や脊髄など骨に囲まれた神経などを診ることができます。これにより脳腫瘍や脳炎、椎間板ヘルニアなどの病気の診断が正確にできるようになりました。

当院導入MRI検査機器は、中四国地域では民間の動物病院として初めて導入されるハイスペックな機器です。そのため、従来普及している装置では診断の難しかった脳脊髄病変の検出が可能です。

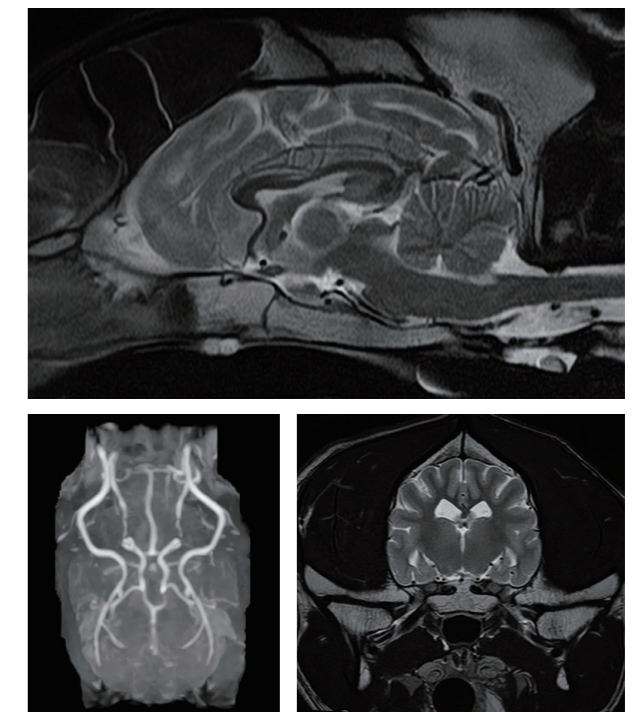
しかしながら、良い診断装置があっても診断出来なければ意味が

ありません。当院では診断、治療レベルの向上のため神経病およびMRI読影の世界的権威である日本獣医生命科学大学教授の長谷川大輔先生に診療のアドバイザーに入ってください。日々診断治療について研鑽を行っています。

岡山のこの地で、神経病に苦しむ動物たちが少しでも減るように、スタッフ一同がんばっていきます。



MRI検査機器 CANON Vantage Gracian 1.5テスラ



MRI画像

健診のお知らせ

犬猫健康診断セット ※赤は外注検査

ワンちゃん、ネコちゃんの1年は人間でいうと約4年にあたり、10歳(大型犬は約7歳)を超えると様々な病気にかかりやすくなります。やさか動物病院では、DOGドック、CATドックという健診コースをそれぞれ2種類ご用意しています。

DOGドック

• DOGドック Aコース

下記春ドックAコースのフィラリア抗原検査以外の項目

• 春DOGドック Aコース

血球検査 / 血液化学検査 / SDMA / フィラリア抗原検査 / 尿検査

• 春DOGドック Bコース (20kg～料金変わります)

血球検査 / 血液化学検査 / 電解質 / FT4 / フィラリア抗原検査 / エコー検査 (胸、腹) / レントゲン検査 (胸、腹) / 尿検査 / 便検査

CATドック

• CATドック Aコース

血球検査 / 血液化学検査 / SDMA / 尿検査

• CATドック Bコース

血球検査 / 血液化学検査 / 電解質 / T4 / レントゲン検査 (胸、腹) / 尿検査 / 便検査



AコースとBコースの違いについて

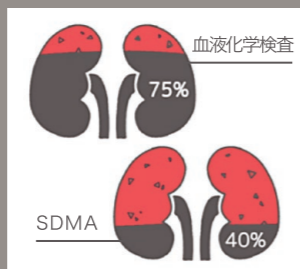
詳しくはスタッフへ
お尋ねください!



Aコース 血液検査や尿検査を中心としたコースで主に肝臓や腎臓などを検査します。

Bコース Aコースよりさらに詳しい血液検査で、ホルモン疾患などもカバーしているコースです。画像診断も含まれているので、血液検査だけでは分からない腫瘍疾患にも対応しています。(ただしねこちゃんではレントゲン検査でストレスがかかってしまう場合があるのでその子の性格も考慮して、検査をおすすめしない場合があります。)

SDMAとは?



SDMAは、腎臓の健康を評価するための血液検査で使用されるマーカーです。腎臓の問題を早期に検出し、治療を始めるのに役立ちます。

血液化学検査 (クレアチニン) 腎臓機能の約75%が失われてから数値が高くなる

SDMA検査 腎臓機能の約40%が失われてから数値が高くなる

レントゲン検査とは?



胸部(肺・心臓など)や腹部の臓器(胃・肝臓・脾臓など)の臓器の位置、形、大きさなどを確認します。

腹部エコー検査とは?



血液検査やレントゲン検査ではわからない犬や猫の臓器の形や大きさ、その動きを確認します。臓器の状態や異常、腫瘍や結石、炎症などを発見する事が出来ます。

CT・MRI検査とは?



CT 体の周り360°をらせん状に回転しながらレントゲン連続撮影を断層画像にて体の中を調べます。腫瘍、血管異常、歯や骨、消化管内異物などを確認するのに適しています。

MRI 強力な磁力と電波を使って体の中を調べます。脳や脊髄等の神経の異常、関節の異常を確認するのに適しています。

健診のお知らせ

Aコース

お手軽プラン

その子に合った
健診を!



こんな子にオススメ

- 5才未満で元気な子
- 気になる事はないけど、健診をしておきたい

身体検査 / 血液化学検査(犬6項目、猫7項目)
レントゲン検査

Bコース

血液検査+レントゲン検査で チェックする基本プラン

こんな子にオススメ

- 避妊、去勢手術以来検査をしたことないので気になる子
- 体調が良くそろそろシニア用のフードに替えてみようと考えている方

身体検査 / 血球数計測検査
血液化学検査(犬8項目、猫9項目) / レントゲン検査

Cコース

しっかり全身をチェックするプラン

こんな子にオススメ

- 体調が悪く加齢に伴う変化が見られる子
- お預りは不安だがしっかり検査してほしい方

身体検査 / 血球数計測検査
血液化学検査(犬・猫12項目+電解質)
レントゲン検査 / 腹部エコー検査

Dコース

半日お預りしてチェックする しっかりプラン

全7検査!



こんな子にオススメ

- 10歳以上のシニア期の子
- 病院での預りがストレスにならない子

身体検査 / 血球数計測検査
血液化学検査(犬猫12項目+電解質) / SDMA検査
レントゲン検査 / エコー検査(腹部・心臓) / 心電図検査

プラスオプション

全身CT撮像やMRIによる
脳ドックも可能です。

CTやMRIで
さらに精密な
検査も!



DOG RUN

やさかのドッグラン

やさか動物病院には大きなドッグランがあります。大スペースと小スペースを揃えており平日は予約してプライベートでの利用も可能です。愛犬が運動不足にならないよう是非ドッグランをご活用ください。

OneVETグループの
かかりつけの方限定

年間 1,000円で
使い放題

広々遊べる
大スペース



OneVET画伯を発掘! 似顔絵コンテスト 第1回

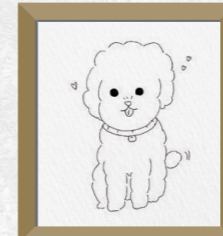
今回のお題
プードル



やさか
トリマーNさん



やさか
愛玩動物看護師Oさん



だて
愛玩動物看護師Tさん



やさか
獣医師 津野先生



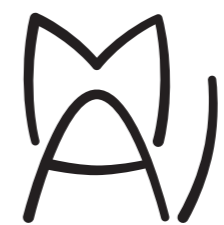
だて
トリマーYさん



だて
獣医師 佐野先生

制限時間は15分!
仕事でしょっちゅう会っているから、何も見なくても描けるはず!
両院の画伯(?)が腕を振ります。

矢 clinic



ALL BE HAPPY!

AMI CAFE&CLINIC / ALL BE HAPPY!

AMI CAFE&CLINIC

ALL BE HAPPY!

700-0074/1-11/Yasaka higashi-machi/kita-ku/okayama
open hour_10:00~18:00 / closed_Thursday